

ステレオタイプに気づく



ステレオタイプとは

わたしたちの意識の中には、いろいろな思い込みや固定観念があり、自分以外の特定の人たちに対して、一面的に決めつけたイメージを思い描きがちになります。このような一面的なイメージのことを「ステレオタイプ」といいます。

「血液型がA型の人には性格が几帳面だ」とか「動物好きな人に悪い人はいない」などがその一例です。しかし、実際には細かなことにはこだわらないA型の人はいますし、人の善悪が動物好きかどうかだけで決まるものではないでしょう。しかし、こうした当たり前のことが、ステレオタイプに当てはめることによって見えなくなってしまいます。

ステレオタイプによる偏見・差別

人に対するステレオタイプのものの見方に価値観や優劣の考え方が加わると、ある一面を持っているという理由だけで、排除したり避けたりするという偏見や差別を引き起こすことがあります。ステレオタイプは、容易に偏見や差別に結びつくのです。

人と適切な人間関係を築いていくためには、はじめから決めつけるのではなく、一人ひとりが持つ多様な個性＝その人自身を見つけだし、それを認めていくことが大切です。

